

東京地方税政連

発行所：東京地方税理士政治連盟 ● 横浜市西区花咲町4-106（税理士会館内） 電話（045）243-0521
発行責任者：会長 瀧浪 貫治 ● 編集責任者：広報委員長 藤田 伸哉 ● 印刷・製本：株式会社 佐藤印刷所



参議院選挙で再選
三原じゅん子議員
（自民・左から二人目）



参議院選挙で初当選
三浦信祐議員
（公明・左から二人目）

目次

- 平成 29 年度税制改正に関する最重点要望事項について…………… 2
- 第 50 回定期大会開催 一東京地方税理士政治連盟一…………… 3
- 神奈川県税理士政治連盟 第 50 回定期大会報告…………… 5
- 山梨県税理士政治連盟 第 50 回定期大会報告…………… 7
- 大会に出席して一言感想…………… 8
- 参議院議員選挙 各陣営出陣式訪問…………… 12
- 平成 29 年度 神奈川県、横浜市、川崎市の
予算及び施策に対する意見・要望…………… 13
- 神奈川県税政連だより…………… 14
- 山梨県税政連だより…………… 16
- 定期大会後の懇親会…………… 17

平成29年度税制改正に関する最重点要望事項について

政策担当 副会長 山田 隆 廣

去る8月26日に開催された地区連・県連の正副会長正副幹事長会及び幹事会の合同会議において、平成29年度税制改正最重点要望事項（以下、重点事項）が審議され承認された。

本年6月に財務省に対し日本税理士会連合会（以下、日税連）から「平成29年度税制改正に関する建議書」（以下、建議書）が提出された。これを受けて日税連と日本税理士政治連盟（以下、日税政）が協議し、7月に日税連と日税政の連名で「平成29年度税制改正に関する要望書」（以下、要望書）が公表された。

要望書は税政連が税制改正に関する政治活動の目標を記載したものであり、本重点事項は要望書及び建議書の改正要望項目と原則一致するが、理由説明に一部加筆等をし、さらに重要度に応じて順序を変えたものである。東京地方税理士政治連盟は本重要事項を秋の税制改正政治活動に使用することとなる。

紙面の都合上詳細説明は省くが、以下に重要項目を記し、若干の説明を加える。

平成29年度税制改正に関する最重点要望事項

1 消費税 単一税率を維持し、適格請求書保存方式は導入すべきではない

- ① 単一税率を維持すること。
- ② 適格請求書保存方式（いわゆるインボイス方式）は導入すべきではない。
- ③ 基準期間制度を廃止し、申告不要制度を創設すること。
- ④ 簡易課税制度のみなし仕入率を引き下げ、設備投資に対する別枠での控除を認めること。
- ⑤ 課税ベースを狭めることとなる非課税の範囲を縮小すべきである。

2 中小法人税制について

- ① 事業税の外形標準課税は中小法人には導入しないこと。
- ② 欠損金の控除限度額の縮減は中小法人に適用しないこと。

3 所得控除を整理・簡素化すること

- ① 基礎控除・配偶者控除について。
- ② 医療費控除の改廃について。
- ③ 年少扶養控除の復活。

4 災害税制の創設等について

5 取引相場のない株式等の評価の適正化について

(1) 消費税について

本年5月、消費税の税率引き上げを2年半延期すると首相が表明したが、建議書の作成最終段階では税率引き上げは不透明であり、またどのような法的手続きを経て延期になるのか不明であり、建議書及び要望書は延期については一切触れていない。

ちなみに本年7月末に与党の税制調査会が開かれ、

改正消費税に関する全ての開始時期及び適用時期を2年半延期することが承認され、その内容に沿った法案が秋の臨時国会に提出されることとなった。

我々税理士と顧問先である中小企業にとって、税率引き上げと複数税率の導入及びインボイス方式の導入は、合理性に著しく欠けるその内容、決定理由の不透明性、さらに大勢の意見を無視した政治的恣意性の強い判断方法等、到底認め難いものである。

この点について、建議書及び要望書では「単一税率が望ましい」と表記されているが、本重点事項では①の理由説明で「単一税率を維持すべきである」と強く言い切ることにした。

またインボイス方式については②で、1. 免税事業者が経済取引から排除される、2. 事業者の事務負担が増加する、などの理由により導入に反対し、現行の請求書等保存方式（帳簿方式）を維持し、請求書等に一定の記載事項を追加することにより、区分経理等は十分可能であると要望することとした。

③では基準期間を廃止し、全ての事業者を課税事業者とするが、申告課税期間の課税売上高が一定金額以下の者は申告不要とし、さらに簡易課税制度等の選択は当該申告期限までとして、現行の基準期間制度の矛盾の解消を目的として要望し、さらに④で簡易課税制度の益税問題の解消と簡易課税事業者の設備投資時の仕入税額控除制度の新設を要望することとした。

⑤では一般消費税の本来のあるべき制度として「広く薄く課税する」方向性を視野に入れて消費税の有り方を議論すべきとの意味を込めて要望することとした。

(2) 所得控除の整理・簡素化について

所得控除が累次に拡充されてきた結果、所得税の所得再分配機能が低下し、また一部の控除制度は勤労意欲の抑制圧力となっている。働く意欲のある女性や高齢者が活躍できる社会環境の整備と働き方の選択に対して中立的な税制を構築する必要がある。①では、所得控除制度全体の見直しの中で基礎控除額の増額を行い、配偶者控除については働き方に中立的で就労に及ぼす影響が少なくなるような制度を検討すべきであるとして、所謂103万円のカベの解消を要望することとした。

(3) 災害税制等の創設等について

災害などにより甚大な被害が発生した場合、納税者が税制上の基本的な取扱いを判断できるよう、震災等の災害に対応すべく各税目を横断的に統合し、災害発生後は直ちに災害税制として機能させる、恒久法として「災害税制に関する基本法」を立法化すべきである。また緊急の要望として現行の所得税における雑損控除について、激甚災害の場合は、災害、盗難、横領による損失を対象とする雑損控除から、災害による損失を独立させて災害損失控除を創設すべきとして要望することとした。

第 50 回定期大会開催

—東京地方税理士政治連盟—

平成 28 年 8 月 3 日（水）東京地方税理士政治連盟の第 50 回定期大会がホテル横浜キャメロットジャパンで開催された。

大澤清治副会長、砂田俊二副幹事長の司会により出席者数（神奈川県 250 名、山梨県 24 名計 274 名）であり本会が適法に成立したとの報告があった。

小倉恵一副会長が定期大会の開会を宣言し、瀧浪貫治会長が挨拶を行った。

来賓の紹介の後、議長団として長治克行会員（横須賀支部）、末木好臣会員（甲府支部）が指名された。

長治議長は議案審議に先立ち、議事録署名人に吉田大会員（横浜南支部）星野充俊会員（大月支部）、書記に田中良和会員（緑支部）甲谷隆和会員（藤沢支部）を指名して議事に入った。

第 1 号議案 平成 27 年度運動経過及び組織活動報告承認の件

鈴木崇晴幹事長が議案書に基づき説明・報告を行った。

第 2 号議案 平成 27 年度収支決算承認の件

池野光弘財務委員長が議案書に基づき説明・報告を行い、続いて宇久田進治会計監事により監査報告が行われた。

長治議長は、第 1 号議案、第 2 号議案について議場に質議を求めた。

質疑 1 井出竹幸会員（横須賀支部）

第 2 号議案中の「事務受託収入」と、県連の収支報告書中の「事務所費」の内容について。

回 答 池野財務委員長

地区連の「事務受託収入」と、県連の「事務所費」の内容は同じものである。

質疑 2 井出竹幸会員（横須賀支部）

瀧浪会長の挨拶であったサポート募金対象者の範囲について。

回 答 鈴木幹事長

会員全員を対象として募ります。

更に長治議長は、質疑を求めたところ、特に

発言がなかったので、議場に裁決を求めた。

挙手多数による賛成があったので、第 1 号議案、第 2 号議案は原案どおり可決承認された。

第 3 号議案 平成 28 年度運動方針決定の件

鈴木幹事長が議案書に基づき説明・報告を行った。

第 4 号議案 平成 28 年度組織活動方針決定の件

鈴木幹事長が議案書に基づき説明・報告を行った。

第 5 号議案 平成 28 年度収支予算決定の件

池野財務委員長が議案書に基づき説明を行った。

長治議長は、第 3 号から第 5 号議案について、議場に質疑を求めたが、特に発言がなかったため、議場に裁決を求めた。挙手多数による賛成があったので、第 3 号議案、第 4 号議案、第 5 号議案とも原案どおり可決承認された。

第 6 号議案 大会決議採択の件

鈴木幹事長が説明を行った。

長治議長は、質疑を求めたところ、特に発言がなかったので、議場に裁決を求めた。

挙手多数による賛成があったので、第 6 号議案は原案どおり可決承認された。

可決承認後 7 項目の大会決議文が担当幹事より朗読された。

議案審議終了後、国会議員後援会活動に功績があった方々へ感謝状の贈呈があった。

続いて、日本税理士政治連盟及び東京地方税理士会小島忠男会長、東京税理士政治連盟渡邊文雄会長、千葉県税理士政治連盟富澤康人会長、関東信越税理士政治連盟渡邊輝男幹事長から祝辞を賜った。

また、多数の国会議員等の祝電を賜ったことが報告された。

最後に山田隆廣副会長の閉会宣言をもって本大会は終了した。

東京地方税理士政治連盟定期大会の後、会場を4階に移し地区連、県連合同の懇親会が開催された。多数の推薦国会議員等の参加を得て、議員ご本人には挨拶を頂戴し、秘書のみ出席の方にはお名前を紹介した。ご来賓紹介、朝倉文彦 NPO 法人「税理士による公益活動サポートセ

ンター」副理事長による乾杯のご発声の後、しばし和やかな歓談が続き、小林恒男東京地方税理士協同組合理事長による中締めの方歳三唱、濱田茂神奈川県税理士政治連盟会長の閉会のことばにより懇親会は盛会のうちに終了した。

(神奈川県税政連広報部委員 下山秀雄)



瀧浪貫治地区連会長



(左) 甲谷隆和 (右) 田中良和両書記



(左) 砂田俊二 (右) 大澤清治 両司会者



(左) 星野充俊 (右) 吉田 大 両議事録署名人



(左) 長治克行 (右) 末木好臣両議長



質問をする井出竹幸会員



決議文朗読

神奈川県税理士政治連盟 第 50 回定期大会報告

平成 28 年 8 月 3 日（水）東京地方税理士政治連盟の第 50 回定期大会が、ホテル横浜キャメロットジャパンで開催された。

井上勉副会長が定期大会の開会を宣言し、濱田茂会長及び来賓挨拶の後、佐藤昭久、井上武志両副幹事長の司会により、議場から議長選出に当たり「司会者一任」との声があり、議長団として西山裕志会員（川崎北支部）及び金子敏明会員（厚木支部）が指名され、「異議なし」とのことで、両名が議長席に着いた。

議長は議案審議に先立ち、議事録署名人に米山勉会員（神奈川支部）及び石川和俊会員（小田原支部）、書記に橋爪隆夫会員（横浜中央支部）及び中山晃会員（平塚支部）を指名、各々その就任を承諾し、議案審議に入った。

出席者数 194 名

第 1 号議案 平成 27 年度運動経過報告及び組織活動報告承認の件

梯和恭幹事長が、議案書に基づき説明・報告を行った。

第 2 号議案 平成 27 年度収支決算承認の件

佐野光明財務担当副会長が、議案書に基づき説明・報告を行い、続いて渡邊弘美会計監事により、監査報告が行われた。

西山議長が、第 1 号議案、第 2 号議案について、議場に質疑を求めたが、特に発言がなかった

め、採決を行った。賛成の挙手多数により、第 1 号議案、第 2 号議案ともに、原案通りに可決承認となった。

第 3 号議案 平成 28 年度運動方針決定の件

梯幹事長が、議案書に基づき説明・報告を行った。

第 4 号議案 平成 28 年度組織活動方針決定の件

梯幹事長が、議案書に基づき説明・報告を行った。

第 5 号議案 平成 28 年度収支予算決定の件

佐野光明財務担当副会長が、趣旨説明を行った。

金子議長が、第 3 号議案から第 5 号議案について議場に質疑を求めた。

質疑 1 高橋稔会員（横浜南支部）

- ・推薦委員会の位置付けについて。
- ・選挙の都度推薦依頼を求めることの廃止の件について。

回 答 池野推薦委員長

- ・推薦委員会は会長の諮問機関である。
- ・都度の推薦依頼については、検討する。

質疑 2 長谷川博会員（横浜中央支部）

- ・組織委員会の支部との連携について。
- ・会費収納率の低下の問題と会員名簿の状況について。

回答 高垣組織委員長
 2つの支部を除いて訪問済みで今後も強化する。
 本会会員は全員税政連会員でもある。
 会費納付している会員の把握については実施中である。

以上の他には発言がなかったため、採決を行った。賛成の挙手多数により、第3号議案、第4号議案、第5号議案はいずれも原案通りに可決承認となった。

第6号議案 大会決議採択の件
 梯幹事長が、説明を行った。

金子議長が、この議案について議場に質疑を求めたが、特に発言がなかったため、採決を行った。
 賛成の挙手多数により、第6号議案は原案通りに可決承認となった。

続いて、瀧波貫治東京地方税理士政治連盟会長及び末木徳夫山梨県税理士政治連盟会長から祝辞を賜った。

池野光弘副会長の閉会宣言により、本大会は終了した。

(神奈川県税政連広報委員会副委員長 中川公登)



濱田茂県連会長



議事録署名人 (左) 米山 勉 (右) 石川和俊



(左) 佐藤昭久 (右) 井上武志 両司会



質問をする高橋総会員



(左) 金子敏明 (右) 西山裕志 両議長



質問をする長谷川博会員



(左) 橋爪孝夫 (右) 中山 晃 両書記



採決

山梨県税理士政治連盟 第 50 回定期大会報告

平成 28 年 6 月 10 日（金）山梨県税理士政治連盟第 50 回定期大会が、甲府富士屋ホテルにおいて開催され、瀧浪貫治東京地方税理士政治連盟会長はじめ、多くのご来賓や役員の皆様にご出席頂いた。

三井將義副幹事長の司会進行により、星野充俊副会長が開会を宣言し、続いて司会から来賓紹介の後、末木徳夫会長が挨拶を行った。末木会長は、この一年税理士による後援会を立ち上げることを主眼にしてきて、新たに 4 つの後援会ができたこと、また財政の厳しいことによりサポート寄付を募るお願いを述べた。

議長選出には、司会者一任の声が上がり議長に小倉恵一会員、副議長に池谷正志会員が選任され、議長より議事録署名人に堀内正司会員、桑原敦会員及び書記に北原正仁会員、中村秀壽会員を指名し早速議事に入った。砂田俊二幹事長が下記第 1 号、第 3 号議案及び初鹿武仁財務委員長より下記第 2 号、第 4 号の議案説明と、矢野潔会計監事より会計監査報告があり、第 5

号議案及び第 6 号議案は砂田幹事長から説明報告がなされ、審議の結果、全ての議案が挙手多数により原案通り可決承認された。

第 1 号議案 平成 27 年度運動経過報告承認の件

第 2 号議案 平成 27 年度収支決算承認の件および会計監査報告

第 3 号議案 平成 28 年度運動方針決定の件

第 4 号議案 平成 28 年度収支予算決定の件

第 5 号議案 次期役員選任の件

第 6 号議案 大会決議採択の件

議事終了後採択された大会決議文を各委員長等 7 名が高らかに朗読した。

今大会開催にあたり、ご来賓を代表して瀧浪会長、濱田茂神奈川県税理士政治連盟会長から祝辞を賜った。

江井誠副幹事長の閉会宣言により、大会は無事終了した。

(山梨県税政連広報委員長 田幡義人)



あいさつをする末木徳夫会長



司会の三井將義副幹事長



池谷正志（左）・小倉恵一（右）両議長



決議文朗読

大会に出席して一言感想

● 横浜中央支部 小田原 真人

総会に参加しての最初の印象は、会員の減少がいわれている中にも関わらず、総会参加者の人数が多いことに、幾分かの安堵の気持ちが湧いてきました。

参議院選挙が行われた後でもあり、決起大会的な雰囲気はなかったものの、議案の内容を拝読するにつれ、政治家たちとのお付き合いもなかなか難しいものがあるなど推察されました。役員の皆様のご健闘に感謝するばかりです。

このところ、組織強化と財政確立の文言がいつも聞かれますが、魅力(?)ある税政連、強力な活動実績のある税政連といったイメージが、一般会員には浸透していないのが現状ではなかろうかと思っています。

● 神奈川支部 米山 勉

8月3日、第50回定期大会に出席いたしました。

選挙活動、税制改正に関する陳情、地方公共団体に対する要望、「税理士による後援会」組織の拡充・強化の支援、財政基盤の確立、広報活動などの活動、県連の渉外活動は平成27年度は、78回にも及び成果もあげています。会長をはじめ役員の方々のご努力の結果であり、そのご苦労には頭が下がる思いです。

議案審議の中での質問で、選挙の度に推薦審査会が開かれていますが、後援会がある被後援者が立候補する場合は、審査会を経ないで推薦は受けられないかに対して、できない旨執行部が答えられたが、議員も後援者も絶えず緊張感を持ち続ける事が大切だと思いました。

財政面では、地区連、神奈川県連合わせると20万円のプラスですが、この年度は国政選挙がありませんでした。組織率が低迷し活動の衰退、役員等への負担を少しでも緩和するために「サポート募金」を予定するとの事は、やむを得ないと思います。定期大会に出席して、会費収納率を上げなければいけないという思いを強くしました。情報を得ながら具体的な行動をとる必要

性を感じました。

● 鶴見支部 高橋 潤一

8月3日、第50回定期大会に出席いたしました。50回という事なので何か特別の催しでもあるのかなと思いましたが別段なく、粛々と大会は進行し、途中質問もありましたが無事大会は終了いたしました。

大会参加会員を見ると、やはり何回か顔を拝見した本会等の役員経験者や支部の役員の方が多く、あまり若手の会員の方はいらっしゃらないように思いました。税理士政治連盟は組織率低下に苦慮しております。そのため予算不足となり臨時会費のお願いも検討しているところです。本来税理士政治連盟の会員は本会の会員とイコールのはずですが、大変厳しいのが現状です。会費を支払われていない会員も税理士政治連盟の活動により得られた改正税法等の恩恵を享受しています。是非ご理解の上組織率向上にご協力頂ければ幸いです。また税理士政治連盟におかれましても、さらなる広報や、入会届を出しているにもかかわらず会費未納会員の把握等を通じて組織率向上をお願いしたいと思います。

● 戸塚支部 嶋岡 正和

第50回定期大会の感想を各支部長が寄稿することですので、僭越ですが一言感想を述べさせていただきます。

当日、私は受付を含めた準備に携わることとなり、定期大会会場には入りませんでした。これまで見る事のなかった裏側を見ることが出来ました。

特に役員の方及び事務局の準備が良く、スムーズに会場準備が進み、出席者の方々を出迎えることが出来たのは、組織がしっかり出来ているからだとの印象を受けました。

受付は山梨を含め、多くの会員の方が参加さ

れるので、対応もそれぞれのケースがあり、勉強になる点が多くありました。

また、多くの議員及び秘書の方々にご出席をいただき、改めて税政連という組織が一目置かれているのが分かりました。

秘書の方の中には、当日、われわれ税政連の陳情に対する資料を持参して下さる方もいらして、大変熱心である気持ちが伝わって来ました。

これも税政連活動に携わっていただいた諸先輩方の努力の賜物と思いますので、今後も引き続きその灯が消えることのないように、多くの会員の方々のご協力を賜りながら税政連活動を進めて行きたいと存じます。

● 保土ヶ谷支部 中村 英明

税政連支部長としては 2 回目となる、地区連、県連の定期大会に出席しました。記念すべき第 50 回の定期大会開催にご尽力いただいた役員の皆様へ感謝申し上げます。正直なところ、支部長になる前は、ただ出席しているだけの完全な受け身状態でしたが、約 1 年間税政連活動に参加してみると、「これは何かしなければ」と考えるようになりました。出来る事と言えば、支部における組織率の向上です。平成 27 年度の当支部の加入率は約 60%、平成 28 年度の目標は 66% に設定しましたが、会員の増加人数にすると 11 名の純増目標になります。決して簡単な目標ではないと思いますが、少しでも目標に近づけるように頑張りたいと思います。

当支部では、新入会員に対して支部入会伝達式を行っています。これは、1 日でも早く保土ヶ谷支部に慣れてもらい、支部活動や例会等への積極的な出席をしてもらうことが第一の目的ですが、その中で税政連の PR も行っています。今後も税理士業務における税政連活動の関係性や重要性を説明し、入会勧奨をしていきたいと思ひます。

● 緑支部 小林 平

第 50 回という記念すべき定期総会を、消費税単一税率維持という重点要望事項を実現させた上で迎えたかったが、諸般の事情により軽減税

率導入という残念な結果となってしまった。また、先の第 24 回参議院議員選挙では、以前より「軽減税率の導入を前提にした消費税再増税には絶対に反対」と唱えてきた金子洋一候補が落選してしまうという厳しい結果になってしまった。金子候補は、東京地方税理士政治連盟及び神奈川県税理士政治連盟が推薦し、日本税理士政治連盟の重点候補の一人であっただけに、再選を果たせなかったことに少なからず責任を感じる場所である。

立候補者の租税に対する主義主張だけで選挙の当落が決まるわけではないが、有権者が、あるべき税制について正しく理解した上で投票するという環境づくりも大切である。国会陳情等の税政連の活動は勿論大切であるが、租税教育などを通じて、課税の公平性、徴税コストなどを勘案した合理的な税制を広く伝えることが、税理士として重要な責務であると感じる。

● 川崎北支部 中馬 忍

8 月 3 日に開催された税政連の第 50 回定期大会に出席しました。県連の川崎北支部長として税政連の活動に参加させていただき 1 年が過ぎましたが、この 1 年間の税政連の会議・行事等に出席して税政連活動の重要性を再認識いたしました。

平成 28 年度税制改正に関する要望では、陳情活動により大変多くの成果が得られました。消費税の単一税率の維持が実現しなかったことは誠に残念なことでありますが、消費税率 10% への引き上げが 2 年半延期されたことにより、今後とも粘り強く消費税のあり方について要望していく必要があると強く感じています。

税政連ではその活動を支える会費収納率の低さが大きな問題となっていますが、支部としては未納会員及び未加入会員に対して税政連活動の成果とその重要性を理解していただくための情報提供を積極的にしていかなければならないと改めて認識しました。

最後に執行部及び関係者の皆様、誠にお疲れ様でした。

● 横須賀支部 山王 成彦

8月3日、東京地方税理士政治連盟の第50回定期大会が開催されました。出席会員約300名の中、平成28年度の事業計画、予算をはじめ上程されたすべての議案が承認されました。今回は参議院選挙の直後だったからなのか、第50回の記念大会だったからなのか、会員からの質問も多かったように感じられました。しかし税理士の社会的地位の向上と、税理士会の施策実現のために必要な政治活動をするといった信念に基づいた瀧浪会長をはじめ、執行部役員の方々の熱い想いをぶつけることにより理解と賛同を得られ、議事はスムーズに進行しました。改めて税政連役員のみなさまをはじめ参加された先生方お疲れ様でした。

また定期大会の中で我が横須賀支部の川辺務先生が小泉進次郎後援会会長（それ以前は小泉純一郎後援会会長）を長年にわたり勤められたことにより表彰されました。支部長幹事として大変嬉しく思いました。あらためておめでとうございます。

さて税政連は税理士にとってなくてはならない組織です。しかしながら現在会費納入者の減少が深刻な問題となっております。周りに未納入の先生がいらっしゃったら是非お声掛けなどもよろしくお願いいたします。

● 藤沢支部 大野 千鶴子

盛夏の中、別天地のように涼しい会場での定期大会に参加いたしました。「組織率と会費収納率の低下」という問題を抱えながらも、全ての審議は淡々と進行し、無事終了しました。ご尽力なされた役員の皆様へ感謝申し上げます。また、ご来賓の方々のご挨拶が、それぞれに个性的で、興味深く拝聴致しました。

懇親会では、国会議員や秘書の皆様のご簡潔な挨拶に感心しながらも、周りのお料理をチェック。乾杯が終わると早速、ステーキの行列に並ぶ人、女性議員とのツーショット写真にご満悦の人と様々でしたが、和やかに懇親を深めることができました。

当支部も、税政連への加入率が低いこと（特に新入会員）、予算が逼迫していることなど、問

題は多々ありますが、今定期大会への出席者は、目標人数には達しなかったものの、20人超となりほっとした次第です。ご出席いただいた支部会員の皆様には有り難うございました。

● 相模原支部 鈴木 峰陽

第50回の記念すべき定期大会は、リオ五輪開催目前の8月3日に開催されました。

各議案につきましてはいくつかの質問がありましたがスムーズに進行し全て順調に決議されました。

今回の税政連定期大会は今まであまり気に留めていなかった、多くの税政連運動や活動について改めて認識を深めることができました。特に注目したことは、財政基盤の確立です。平成27年度は組織率の向上を図るべく様々な施策が展開されたようですが、これといった特効薬はなく神奈川県連の会費収納率は、61.39%でした。ちなみに平成24年度は66.11%、平成25年度は64.34%、平成26年度は61.52%と年々低下しています。10年前の収納率は80%を超えていたようです。

相模原支部の収納率の状況も平成26年度は76.7%、平成27年度は74.7%とやはり毎年低下しています。

平成27年度の運動経過報告及び組織活動報告を見ても実に多くの事業が行われています。事業の充実と組織率の向上が比例していないことが大きな課題です。一度下がった組織率を向上させるためには、会費未納者に対してさまざまな機会を利用して税政連活動を丁寧に説明し、理解を求めるといった地道な活動を実践するしかないと思います。来年の総会では組織率の低下が改善されたとの報告を期待しております。

● 厚木支部 渡邊 毅弘

8月3日の定期大会で、平成27年度の運動経過及び組織活動報告等の議案審議に参加しました。

神奈川県連の決算は赤字、地区連の決算は黒字でしたが、連結決算(?)を組めば、ほんのわずかな黒字の状態、会費収納率は年を追うご

とに悪くなり直近では 61.39% ということでした。

ご来賓の挨拶も東京は 40 数%、埼玉は 57% 程度の収納率だったと思います。これらの地域に比べれば、神奈川の収納率は、それほど悪くないのカナとも思いますが、いずれにしても執行部の皆様方には、組織率向上に向けて努力をしておられ、頭の下がる思いです。

当厚木支部では、収納率 70% は超えていると思いますが、会員数が県下で一番少ない支部としては、会費未納の会員に対してさらなるご協力をお願いすべきだと思っています。

危機的な状況にあるとも言えますが、逆に言うとう神奈川県下では半数以上の会員の方々に税政連活動のご理解をいただいている事実をよりどころにしながら、中小零細企業のため、税理士のために、租税法を含む法律を立法化する国会議員の方々に後援会を通して税制改正要望を引続き行っていくのが税政連活動だと思っています。

● 平塚支部 芦川 孝基

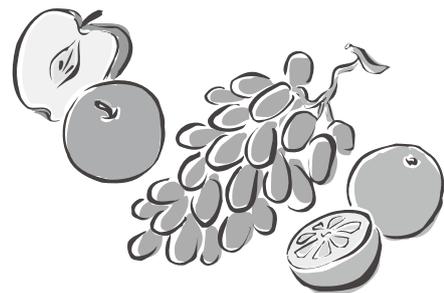
あいにくの曇り空で、蒸し暑さも感じた平成 28 年 8 月 3 日、税政連平塚支部の支部長として出席した二度目の定期大会は、記念すべき 50 回目の大会でした。50 回の節目の大会といっても、私自身、今まで税政連活動に継続的に関わってきたわけではありません。

税理士の職域確保や地位向上、さらには中小企業のためのあるべき税制の姿を模索、提言し、それを税制改正に反映させるという税政連活動を推進されてきた歴代の役員をはじめとする諸先生方のたゆまぬ努力に思いを致すにつけ、ただただ頭の下がる思いです。

現在、税政連活動は、その存在意義について、会員税理士の理解が今ひとつ得られていないという課題を抱えています。それが、税政連の現在の財政状態にも反映しているのですが、実は税政連は、他の誰のためでもなく、会員税理士ひとりひとりの利益のために活動しているのだということを、果たしてどれだけの会員が理解しているでしょうか。

税政連は、今までの活動成果をもっと会員にアピールしてよいと思います。たとえそれが、

自画自賛に聞こえようとも、えげつないと思われようとも、今まで積み重ねてきた成果を一つ一つ目に見える形で会員に示し、「だから税政連は必要なんだ」と強力に主張していく姿勢が必要ではないか、定期大会に参加しつつ、そのようなことを感じました。



参議院議員選挙 各陣営出陣式訪問

推薦候補者へ応援、激励

第24回参議院議員選挙の公示日(6月22日)、小島忠男日本税理士政治連盟会長、滝浪貫治東京地方税理士政治連盟会長、濱田茂神奈川県税理士政治連盟会長は、神奈川県連推薦の金子洋一候補、三原じゅん子候補、三浦信祐候補の各選挙事務所、末木徳夫山梨県税理士政治連盟会長は山梨県連推薦の高野剛候補の選挙事務所の出陣式に応援、激励に駆け付けた。



金子洋一候補



三浦信祐事務所



三原じゅん子事務所



高野剛事務所

7月10日の投開票の結果、神奈川県連推薦候補のうち三原じゅん子候補(自民)は再選、三浦信祐候補(公明)は初当選を果たしましたが、金子洋一候補(民進)と山梨県連推薦の高野剛候補(自民)は残念な結果となりました。

訂正とお詫び

- *会報第79号P27の「税理士による加山俊夫後援会」定期総会の文中で加山俊夫市長を加山敏夫市長と記載してしまいました。訂正してお詫びいたします。
- *会報第79号P29の「税理士による牧島かれん後援会」定期総会の記事執筆者を「会長 北村幸弘」と記載しましたが「幹事長 小柴一彦」の誤りです。訂正してお詫びいたします。

平成29年度 神奈川県、横浜市、川崎市の 予算及び施策に対する意見・要望

神奈川県税理士政治連盟は、6月8日から7月27日にかけて神奈川県議会、横浜市議会、川崎市議会の各会派のヒアリングに参加し、神奈川県、横浜市、川崎市の予算及び施策に対する意見、要望について陳情した。神奈川県行政不服審査会の委員については、次回改選時に税理士の登用を要望し、理解を求めた。

神奈川県、横浜市、川崎市への意見、要望事項は下記のとおりである。

【神奈川県への要望事項】

1. 個人住民税特別徴収の見直しを要望する。
(例、従業員10人以下程度の事業者は、普通徴収選択も可能とすべき)
2. 中小企業等の支援について、以下を要望する。
 - (1) 中小企業制度融資を拡充すること。
 - (2) 公契約条例を早期に制定すること。
 - (3) 経営革新等支援機関への支援策を講じる
こと。
 - (4) 課税自主権については慎重を期すこと。
 - (5) 民間非営利法人を育成する施策を実施す
ること。
3. 中小零細企業に対する事業税の外形標準課税を導入しないよう要望する。
4. 県税の納付方法、自動車税の納税確認の電子化について周知を徹底されたい。
5. eLTAXの普及促進・利用者の利便性向上のため、下記の施策の実施を要望する。
 - (1) eLTAXのメッセージボックスをクリックすると表示されるポータルセンターログインボックスの暗証番号を可視化可能とすること。
 - (2) announce@potar.eltax.jp からのお知らせ

メール配信を改善すること。

- (3) 国税電子申告、納税システム e-Tax と地方税ポータルシステム eLTAX の統一的な運用を要望すること。
6. 超過課税について、その内容の見直しを要望する。
7. 神奈川県版「納税者権利憲章」を策定することを要望する。
8. 包括外部監査人及び神奈川県指定特定非営利活動法人審査会の委員に引き続き税理士の登用を要望する。また、神奈川県行政不服審査会の委員、監査委員、神奈川県地方税制等研究会及びその専門部会、地方独立行政法人の監事、その他税理士の職能を神奈川県のために発揮できる各種審議会等の委員に税理士の積極的な登用を要望する。
9. 租税教育事業への協力について。

【横浜市への要望事項】

1. 横浜みどり税の再検討
2. 税理士が職務上固定資産税評価証明書を請求する際の手続きの簡素化
3. 空き家対策
4. ふるさと納税について税収を失わない手段の検討

【川崎市への要望事項】

1. 税理士が職務上固定資産税評価証明書を請求する際の手続きの簡素化
2. 空き家対策
3. ふるさと納税について税収を失わない手段の検討。



民主みらい川崎市議団との
ヒアリング (7月12日)

神奈川県税政連だより

神奈川県税政連活動

- 平 28. 1. 8 自由民主党横浜市連 新年賀詞交換会／ローズホテル横浜
平成 28 年賀詞交歓会／横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
1. 13 公明党神奈川県本部 新春の集い／横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
1. 15 山梨県会・山梨県税政連 新春賀詞交歓会／甲府富士屋ホテル
1. 20 神奈川行政書士政治連盟 新春賀詞交歓会／横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
1. 28 本会・税政連共催 研修会／関内ホール
2. 1 平成 27 年第 11 回証票伝達式／税理士会館 8 階
上田いさむ 新春の集い／ホテルキャメロットジャパン
2. 3 関連諸機関連絡会議／ヨコハマインターコンチネンタルホテル
2. 6 民主党（藤沢市・寒川町）新春の集い／藤沢市民会館
2. 15 田中和徳 新春の集い／川崎日航ホテル
2. 21 もとむら賢太郎『新春の集い』／けやき会館
2. 28 ごとう祐一 春のつどい／レンブラントホテル厚木
2. 29 自民党川崎市支部連合会 新春のつどい／川崎日航ホテル
3. 1 第 12 回証票伝達式／税理士会館 8 階
3. 7 自民党神奈川 1 区支部大会及び松本純後援会総会／ロイヤルホールヨコハマ
3. 11 すが義偉 経済人 春の集い／ロイヤルホールヨコハマ
3. 18 民主党神奈川県連「躍進の集い」／ロイヤルホールヨコハマ
3. 24 関連士業政治連盟交流会／税理士会館 8 階
3. 25 税理士によるごとう祐一後援会通常総会／厚木アーバンホテル別館
4. 1 平成 28 年第 1 回証票伝達式／税理士会館
4. 8 おこのぎ八郎 京浜政経倶楽部／横浜ロイヤルパークホテル
4. 11 神奈川県司法書士政治連盟第 45 回定時大会／神奈川県司法書士会館
4. 13 第 1 回推薦審査会（県連）／税理士会館 8 階会議室
4. 13 税理士会館役員及びテナント関係者との春季親睦ゴルフコンペ／レイクウッド東コース
自民党横浜市支部連合会 時局講演会／ロイヤルホールヨコハマ
4. 18 税理士による本村賢太郎後援会定期総会／相模原市民会館
4. 20 税理士による牧島かれん後援会 定期総会／小田原箱根商工会議所
牧山ひろえ君と日本の未来を語る会 2016／憲政記念館
4. 21 黒岩祐治を囲むランチセミナー／ロイヤルホールヨコハマ
4. 23 内閣官房長官 すが義偉 三原じゅん子を励ます春の集い／ロイヤルパークホテル
4. 25 鈴木馨祐 春の集い／新横浜プリンスホテル
4. 26 三原じゅん子さんを励ます会神奈川／ロイヤルホールヨコハマ
4. 28 平成 28 年横浜市長 林文子さんを励ます会／ロイヤルホールヨコハマ
5. 2 第 2 回証票伝達式／税理士会館 8 階
5. 9 松本 純 政経セミナー 2016／横浜ベイホテル東急
5. 12 県連 正副会長正副幹事長会・幹事会
地区連 正副会長正副幹事長会・幹事会／税理士会館 8 階
5. 13 かねこ洋一議員を囲む会／野毛 かつ半
5. 14 参議院議員 三原じゅん子事務所開所式／KRC ビル
5. 19 神奈川行政書士政治連盟 定時大会／ロイヤルホールヨコハマ
5. 21 衆議院議員やまぎわ大志郎 大志会 発会式／ホテル KSP
5. 27 自由民主党川崎市支部連合会 定期大会／サンピアン川崎
5. 30 神奈川県土地家屋調査士政治連盟 定時大会／ロイヤルホールヨコハマ
参議院議員三原じゅん子さんを励ます会

- ／オークラフロンティアホテル海老名
6. 1 第 3 回証票伝達式／税理士会館 8 階
6. 2 協同組合 通常総代会懇親会／横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
6. 3 データ通信 通常総会／税理士会館 8 階
川崎南支部 定期総会懇親会／川崎日航ホテル
6. 6 厚木支部 定期総会／レンブラントホテル厚木
おこのぎ八郎君を囲んで／ロイヤルホールヨコハマ
6. 7 神奈川支部 定期総会／新横浜グレイスホテル
自民党神奈川県支部連合会 決起大会／ロイヤルホールヨコハマ
自民党川崎市連ヒアリング／川崎市役所第 2 庁舎
6. 8 鎌倉支部 定期総会／鎌倉プリンスホテル
鶴見支部 定期総会／ホテルキャメロットジャパン
自民党神奈川県支部連合会ヒアリング／神奈川県庁 新庁舎
6. 9 川崎北支部 定期総会／川崎市総合福祉センター
保土ヶ谷支部 定期総会／ホテルプラム横浜
6. 10 平塚支部 定期総会／平塚プレジール
川崎西支部 定期総会／ホテルモリノ新百合丘
横浜南支部 定期総会／ホテルキャメロットジャパン
相模原支部 定期総会／ホテルラポール千寿閣
山梨県連 定期大会／甲府富士屋ホテル
6. 13 横須賀支部 定期総会／セントラルホテル
戸塚支部 定期総会／ホテルキャメロットジャパン
自民党横浜市連合大会／関内ホール
6. 14 緑支部 定期総会／新横浜グレイスホテル
大和支部 定期総会／オークラフロンティアホテル海老名
6. 15 ごとう祐一政治活動 10 周年記念国政報告会／伊勢原市民文化会館
参議院議員「かねこ洋一」横浜国政報告会／関内ホール
自民党横浜市連連合会ヒアリング／横浜市役所 市会棟
6. 16 小田原支部 定期総会／湯本富士屋ホテル
藤沢支部 定期総会／湘南クリスタルホテル
6. 18 自民党県支部連合会参院選拡大選対会議／ローズホテル横浜
6. 21 横浜中央支部 定期総会／横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
6. 24 本会 定期総会／横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
6. 29 NPO サポートセンター定期総会／税理士会館 8 階
7. 1 第 4 回証票伝達式／税理士会館 8 階
7. 6 かねこ洋一選対本部 緊急会議／かねこ洋一選挙事務所
7. 12 民主みらい川崎市議団ヒアリング／川崎市役所第 2 庁舎
7. 19 公明党川崎市議団ヒアリング／川崎市役所第 2 庁舎
7. 21 本会及び関連諸機関総務担当者会／議協同組合会議室 6 階
7. 26 公明党神奈川県議団ヒアリング／神奈川県中小企業センタービル
本会 第 2 回支部長会／税理士会館 8 階
7. 27 かながわ民進党神奈川県議団ヒアリング／横浜市技能文化会館
7. 29 横浜税理士倶楽部 定期総会／ホテル横浜キャメロットジャパン
8. 1 第 5 回証票伝達式／税理士会館 8 階
税理士による笠ひろふみ後援会 総会／川崎西税理士会館
8. 3 地区連・県連定期大会／ホテル横浜キャメロットジャパン
8. 20 自民党県連 参議院選挙対策本部の解散とかながわ自民党演説会／ローズホテル横浜
8. 26 地区連・県連 合同会議／税理士会館 8 階
神奈川税窓会 定期総会／ホテル横浜キャメロットジャパン
9. 1 第 6 回証票伝達式／税理士会館 8 階
9. 2 税理士による黒岩祐治後援会 定期総会／ブリーズベイホテル
9. 12 協同組合 秋季ゴルフ大会／レイクウッド・ゴルフクラブ
9. 20 おこのぎ八郎『京浜政経倶楽部』／横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
9. 26 神奈川県連 秘書懇談会 予定／税理士会館 8 階

山梨県税政連だより

山梨県税政連活動

- 平 27.11.24 第1回賀詞交歓会打合せ会／税理士会館
12. 1 平成27年度中間監査
- 3 第2回広報編集会議／税理士会館
- 4 東京地方税理士協同組合忘年懇親会／横浜ロイヤルパーク
- 21 税理士による長崎幸太郎後援会設立総会／ふるや
28. 1. 8 第2回賀詞交歓会打合せ会／税理士会館
- 1.15 東京地方税理士会山梨県会・山梨県税理士政治連盟及び関連団体合同新年賀詞交歓会／甲府富士屋ホテル
- 3.14 山梨の明日を展くために諸団体との懇談会／アピオ甲府
- 3.16 推薦審査会（参議院議員選挙）／甲府市社教センター
- 3.18 小沢さきひと議員を囲む会・総会／ホテル談露館
- 3.29 税理士による後藤斎後援会定期総会・県政報告会／ホテル談露館
- 3.29 第6回正副会長正副幹事長会、幹事会、相談役等合同会議／税理士会館
4. 6 平成27年度期末監査／税理士会館
第1回財務委員会／税理士会館

- 4.11 税理士による高野剛後援会設立総会／談露館
- 4.17 「自由民主党山梨県連政経セミナー」／アピオ甲府
- 4.18 税理士による中谷真一後援会設立総会／甲府富士屋ホテル
- 4.25 第1回正副会長正副幹事長会、幹事会、相談役等合同会議／税理士会館



共催研修会のお知らせ

表記の件につきまして、東京地方税理士会と東京地方税理士政治連盟との共催により、中小企業経営強化をテーマとした研修会を下記のとおり開催いたします。是非ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

テーマ（仮）中小企業経営者に向けての経営強化に役立つ支援政策等
*講師には中小企業庁の担当官を予定しております。

日 時 平成28年11月16日（水）13時30分から16時30分（予定）

場 所 関内ホール 横浜市中区住吉町4-42-1

定期大会後の懇親会



乾杯：朝倉文彦副理事長



三原じゅん子参議院議員・自民・神奈川選挙区



中川公登・飯田純子 両司会者



上田勇衆議院議員・公明・神奈川 6 区



阿部知子衆議院議員・民進・比例南関東



宮川典子衆議院議員・自民・比例南関東



佐々木さやか参議院議員・公明・神奈川選挙区



牧島かれん衆議院議員・自民・神奈川 17 区



本村賢太郎衆議院議員・民進・比例南関東



中谷真一衆議院議員・自民・比例南関東



島村参議院議員・自民・神奈川選挙区



水戸将史衆議院議員・民進・比例南関東



堀内詔子衆議院議員・自民・比例南関東



金子洋一前参議院議員



後藤祐一衆議院議員・民進・神奈川16区



田中けいしゅう元衆議院議員



三浦信祐参議院議員・公明・神奈川選挙区



森正明神奈川県議会議員



牧山ひろえ参議院議員・民進・神奈川選挙区



小林恒男東京地方税理士協同組合理事長

中小企業倒産防止共済制度

経営セーフティ共済

経営セーフティ共済は、取引先事業者が倒産し、
売掛金債権等が回収困難になった場合に、貸付けが受けられる共済制度です。

「もしも」のときの資金調達手段として
当面の資金繰りをバックアップします。

中小企業倒産防止共済制度の特長

1

掛金の10倍の範囲内で 最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2

貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

取引先の倒産から
会社を守る制度です!

3

掛金は税法上 損金（法人）または 必要経費（個人事業）に

掛金月額は、5千円～20万円の範囲内
（5千円単位）で自由に選べます。

経営セーフティ共済

検索

 中小機構

www.smrj.go.jp/tkyosai TEL:050-5541-7171 (共済相談室)

東京地方税理士協同組合

組合事務局 横浜市西区花咲町 4-106 税理士会館 6階 ☎045-243-0551(代)

ブックマート 横浜市西区花咲町 4-106 税理士会館 6階 ☎045-243-0553

山梨出張所 甲府市中央 2-11-23 税理士会館 1階 ☎055-233-1318

顧問先との包括システムが
会計事務所に業務改善・経営革新をもたらす

JDL IBEX クラウド組曲[®] Major

JDLならではの包括システム！ つながる会社と会計事務所“クラウド組曲Major”

JDL IBEXクラウド組曲Majorは、財務・税務の処理にとどまらず、訪問先や自宅など場所を問わず実務が行える「どこでも会計事務所[®]」、会計事務所の入力業務を劇的に削減する「Entry Innovation[®]」など、会計事務所と顧問先を一体に捉えたシステム、ソリューションにより会計事務所の経営を革新。将来に向けて発展する“近未来会計事務所”を実現します。

JDL IBEX クラウド組曲 Major

手軽に、ローコスト
しかも快適に利用！

税務ソフト1本から
財務まで手軽に利用。

顧問先との連携も
万全！

「JDL IBEX出納帳Major」
を無償提供！

事務所の発展に
応じてシステム拡張！

PC単体からサーバー運用まで
自在にシステムを構築。

アイベックスボーイ[®]
© Japan Digital Laboratory



株式会社 日本デジタル研究所
<http://www.jdl.co.jp/>

●詳しくはホームページをご覧ください。

JDL

検索

横浜営業所 / 〒220-0011 横浜市西区高島2-19-12 (スカイビル23F) … Tel.045-450-3003 (代)